



共済金の請求って...

どうすればいいの？



共済金を受け取られた方から「**ありがとうの声**」が届いております。

共済金振込み通知のハガキが到着する前に、通帳を記帳し、その中に「COOPキョウサイ」とあり、最初は何のことかわからずにおりましたが、共済金が振り込まれたんだと、このハガキを見てわかりました。何と早いことか!! 感動しています。他の保険はこうじゃないですかね。

池田市の組合員さん

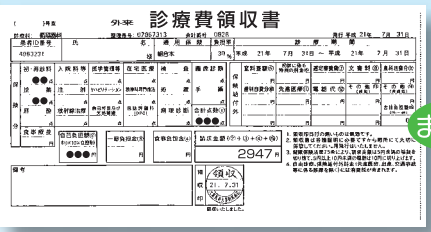
毎週、配送にお伺いしている担当者にお申し出頂いても結構です。何でもご相談下さい。



医療機関の領収書 (コピー可)のみでOK!

診察券とレシート (共にコピー可)でもOK!

ぜひ請求して下さい。ご記入いただく共済金請求書類をお渡します。そして、ケガ通院の場合ご用意していただく書類はこれだけです!



または



ケガをされた方の氏名、医療機関名、全通院日の日付がわかるもの。コピーでも大丈夫です。

- ケガ実通院日数が50日超
- 手術共済金の請求がある

左記の場合は診断書が必要です

CO・OP共済って何?

CO・OP共済は「助け合い」の心が基本です。組合員一人ひとりが少しずつお金を出しあい、もしも誰かに何かあったときには、そこから共済金が支払われます。組合員同士の助け合いだから、保障内容を考えるのも組合員です。「こんな保障があったらいいな」という声が集まって、手軽な掛け金でくらしに役立つ商品が生まれました。

1984年に誕生して、今年で25年です。すでに全国で680万人以上の方がご加入され、お役立ちしております。



コープ共済 検索



マーシャル諸島 海岸が浸食されている様子 (2001.9.11, Masaaki Nakajima)

出典：全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイトより (<http://www.jccca.org/>)

COP15って?

国連気候変動枠組条約第15回締約国会議のこと。「京都議定書」は、2008年から2012年での温室効果ガス削減について定めました。COP15は、その京都議定書以降の2013年以降の地球温暖化対策を決定し、各国の同意を求める会議です。

STOP! 地球温暖化! メッセージを大募集!

あなたのメッセージをお寄せ下さい!

このCOP15の成功を後押ししよう、世界中から環境団体など様々な団体・個人が集まり、「グローバル・アクション」として一大行動が予定されています。日本からも全国の生協や環境団体がこの行動に参加し、会議を見守ります。また、各国首脳に市民のメッセージを直接伝え、アピールもします。《よどがわ》も代表派遣します。この裏面のおたより欄で、ぜひ「熱い」メッセージをお寄せ下さい。

い ま、地球の温暖化が加速しています。それは、人為的な温室効果ガス(主にCO2)の増加が原因であるとされています。平均気温が工業化以前(1850年頃)と比べ1.5℃~2.5℃上昇すると、動物・植物の約20%が絶滅のリスクに直面すると言われています。2℃未満に抑えなければ人類の生存が脅かされる可能性があり、もうすでに約0.8℃上昇していると言われる今、待ったなしの対策が迫られています。そのため、世界の国々が集まり、温室効果ガス削減目標について話し合う会議が、今年12月7日からデンマークのコペンハーゲンで開催されます。それがCOP15です。



NEWS FILE

ニュースファイル